

様式第9

議事録		
会議名	令和7年第3回田原警察署協議会(定例会)	
日時・場所	令和7年8月25日(月)午後3時30分から午後5時10分までの間	
出席者	1 委員 8名(定数8名) 天野 亘会長 古橋 雄太郎副会長 太田 隆委員 西野 優子委員 千賀 吉晃委員 松野 美香委員 小林 浩仁委員 杉原 登利子委員	
	2 警察署員 9名 尾崎署長 筒井副署長 守田警務課長 櫻井会計課長 小久保生活安全課長 井上地域課長 入谷刑事課長 秋葉交通課長 中島警備課長	
	3 有識者等 なし	
1 会長挨拶 2 署長挨拶 3 報告内容 (1) 管内の治安情勢 (2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況 ア 前回の協議事項 歩行者と自転車利用者を守る交通信号機の歩車分離化に向けて イ 前回の意見・要望 • 歩車分離化の整備効果の高い交差点を選定すること。 • コミュニティや学校等への丁寧な説明を実施すること。 • 道路管理者と連携した整備を進めること。 • 看板やチラシ等を利用して道路利用者等へ事前に周知を図ること。 ウ 施策推進状況 • 交通量が多い市街地を中心とした交差点の内、スクランブル式交差点2箇所、右折車両分離式交差点4箇所を設置の候補地としてそれぞれ選定した。 • 管内のコミュニティ及び学校に対し、スクランブル式交差点化に向けた説明等を行い、協力と理解を求めた。		

様式第9（続紙）

- ・ 田原市と愛知県の道路管理担当課に対し、整備に向けた協力依頼及び設置候補地等の現地確認を行った。
- ・ 道路利用者に周知する看板やチラシを作成準備することとした。

4 協議事項

地域住民から見た地域警察官の活動に期待すること

5 発言の要旨

- ・ 交番や駐在所、警察署は敷居が高く、相談しにくいという話を聞く。地域警察官の活動を知らない人も多いので、地域の団体と警察が意見交換する場を設け、警察が身近な存在となるように連携していけばいいと思う。
- ・ 交通事故防止や特殊詐欺等の講習を学生や高齢者に向けて実施してほしい。
- ・ 駐在所が建っている地区では駐在さんと顔見知りの住民は多いが、少し離れた地域では駐在さんを知らない人が多いので、駐在所から離れた地域での活動も増やしてみたらどうか。
- ・ 地域警察官の活動を若者にも知ってもらうためにY o u T u b e等の動画を撮影し配信してみたらどうか。
- ・ 通学路や高齢者が利用する道路等のパトロールを強化してほしい。
- ・ 顔と名前を知っているお巡りさんが近くにいると安心感があるので、地元住民が集まる会議やイベント等へ積極的に参加した方がいいと思う。
- ・ 交番・駐在所連絡協議会の存在を委員以外の住民にも知ってもらえば、地域警察官の活動を知ることができ、情報共有も図ることができると思う。
- ・ 駐在さんは各地域の会合等によく参加して地域住民と共に生活するといったイメージだが、時代の変化に合った活動をしていくことも大切だと思うので、従来の活動を見直すことも必要なのではないか。

6 意見・要望

- ・ 地域住民に対する防犯講話、意見交換会等の実施
- ・ 幅広い巡回連絡の実施
- ・ 子供、高齢者に対する見守り活動の徹底
- ・ 犯罪被害等の情報発信

7 その他

- (1) タブレット端末を利用した犯罪情勢等に関するクイズを実施した。
- (2) 地域警察官の装備資機材の紹介を行った。
- (3) 次回開催予定

令和7年11月下旬ころ

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。